

# 立命館 言語文化研究

29巻3号

---

## 目次

### 特集「日本の引揚げを地球的文脈からみる」

- 企画趣旨……………西 成彦 ( 1 )
- 『引揚げ文学論序説』を受け止める
- 帝国崩壊と戦後日本のなかの「帝国経験」…………… 蘭 信三 ( 3 )
- 引き揚げる多重主体性の加速度をめぐって…………… 小倉紀蔵 (13)
- 『引揚げ文学論序説』へのコメント…………… 熊木 勉 (21)
- 境界地域史研究から考える引揚げ文学論の意義…………… 中山大将 (25)
- 引揚げと「未引揚げ」のあいだ  
——朴裕河『引揚げ文学論序説』を手がかりに——…………… 原 佑介 (33)
- 応答…………… 朴 裕河 (45)
- 質疑・総合討論…………… (53)
- 戦争の終わり引揚げ／強制移住／故郷喪失**
- 引揚げ文学論の可能性と意義  
——帝国史とトランスナショナル・ヒストリーの視点から…………… 浅野豊美 (67)
- ドイツ人の「追放」、日本人の「引揚げ」  
——その戦後における語られ方をめぐって——…………… 佐藤成基 (75)
- ドイツ人の東欧からの引揚げや故郷喪失をめぐる文学…………… 永畑紗織 (91)
- 故郷喪失のポーランド文学…………… 田中壮泰 (103)
- 「引揚げ文学」の問いを開く…………… 鵜戸 聡 (109)
- コメント…………… 朴 裕河 (117)
- 質疑・総合討論…………… (121)

## 特別寄稿

Encyclopedias, hive minds and global brains

A cognitive evolutionary account of Wikipedia ..... Jos DE MUL (143)

## 個別論文

日本文化における「声」..... Gudrun GRÄWE (155)

カウンターカルチャーとしての旅

——社会運動のツーリストティックな側面を通じて..... 富永京子 (175)